

里海保全活動支援事業（海面アダプト事業）

1. 事業の概要

〔趣旨〕

海面アダプト事業は、海面の利用機会が多い、海洋レジャー関係の団体等が県及び市の支援の元に、ボランティア活動として海面の清掃美化活動を行い、もって瀬戸内海的环境保全を推進することを目的としており、平成15年度から実施しています。

〔方法〕

活動団体と地元市、県の3者で活動に関する合意書の締結を行ったうえで、活動団体が船舶を使用して海面に浮遊しているごみを回収し、地元市の支援のもとに処分します。県は、清掃活動に必要な清掃用具の購入費等について助成しています。

〔活動団体〕（2団体）

- 1 岡山県東部地区小型船安全協会（岡山市）
- 2 岡山県西部地区小型船安全協会（倉敷市）

2. 平成25年度実績

〔日時〕 平成25年7月26日（金）、9月27日（金）

〔場所〕 1 岡山県東部地区小型船安全協会：岡山港周辺海域
2 岡山県西部地区小型船安全協会：水島港（玉島地区）周辺海域

〔内容〕 1 参加者及び船舶数：延べ61名、14隻
2 回収ごみの量：2トン車4台
（流木・草57%、ビニール・発泡スチロール23%、ペットボトル13%、缶・ビン7%）



担当部署

農林水産部 水産課 振興班